

平成22年度

入学者選抜要項

帯広畜産大学

目 次

1. 入学定員及び募集人員	1
2. 入学者選抜方法	1
3. 一 般 入 試	2
4. 特 別 入 試	4
(1) 推 薦 入 試 I	
(2) 帰国生特別入試	
(3) 社会人特別入試	
5. 私費外国人留学生特別入試	4
6. 障害等のある志願者との事前相談	4
7. 学生募集要項請求方法	5
◇ 別科（草地畜産専修）入学者選抜要項請求案内	6
8. 個人情報の取扱いについて	6
9. 試験成績及び調査書の開示	7

【別表1～6】

1 入学定員及び募集人員

学部・課程名		入学定員	募 集 人 員				
			一 般 入 試		特 別 入 試		
			前期日程	後期日程	推 薦 入 試 I	帰 国 生	社 会 人
畜産学部	獣医学課程	40人	25人	11人	4人	若干人	—
	畜産科学課程	210人	115人	35人	A推薦 20人 B推薦 40人	若干人	若干人
計		250人	140人	46人	64人		

- 注 1. 前期日程の募集人員には、帰国生及び社会人の募集人員若干人を含みます。
 2. 推薦入試 I の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を前期日程の募集人員に加えて募集します。
 3. 獣医学課程における修業年限は、6年となっているので留意してください。

2 入学者選抜方法

(1) 入学試験の概要

本学の入学者選抜は、次により行います。

- ア 一般入試
- イ 特別入試（9ページ以下を参照）
推薦入試 I，帰国生特別入試，社会人特別入試
- ウ 私費外国人留学生特別入試

(2) 一般入試の実施方式

一般入試は、分離分割方式で実施します。

注：分離分割方式とは、入学定員を「前期日程」と「後期日程」の二つに分け、まず、「前期日程」の試験の実施と合格者の決定を行い、その合格者が入学手続を行います。次に、「後期日程」の試験の実施と合格者の決定を行い、その合格者が入学手続を行います。

この際、「前期日程」の試験に合格し、所定の期日（平成22年3月15日）までに入学手続を完了した者については、「後期日程」に出願し、受験しても「後期日程」の大学・学部の合格者とはなりません。

また、「前期日程」又は「後期日程」の試験に合格し、その入学手続を行わなかった者は、その「前期日程」又は「後期日程」の大学・学部への入学を辞退したものととして取扱います。

(3) 一般入試の出願について

志願者は、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの合計二つの大学・学部に出願することができます。したがって、本学の「前期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「前期日程」に出願することはできません。

また、本学の「後期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部の「後期日程」に出願することはできません。

(4) 学内併願について

本学の「前期日程」と「後期日程」の両方に出願することは、同じ課程の場合、異なる課程の場合とも可能です。

3 一 般 入 試

区 分	前 期 日 程	後 期 日 程
1 出 願 資 格	<p>次の各号のいずれかに該当し、かつ平成22年度大学入試センター試験の本学が定める教科・科目をすべて受験した者</p> <p>① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成22年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成22年3月修了見込みの者</p> <p>③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目の一に該当する者及び平成22年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの</p>	同 左

区 分	前 期 日 程	後 期 日 程
2 選 抜 方 法	<p>入学者の選抜は、平成22年度大学入試センター試験の成績、本学が実施する個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して行います。過年度の大学入試センター試験成績は利用しません。</p> <p>① 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び配点 【別表1】参照</p> <p>② 個別学力検査実施教科・科目及び配点 【別表1】参照</p>	<p>入学者の選抜は、平成22年度大学入試センター試験の成績及び調査書の内容を総合して行います。過年度の大学入試センター試験成績は利用しません。</p> <p>① 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び配点 【別表1】参照</p> <p>_____</p>
3 出 願 期 間	平成22年1月25日(月)から 平成22年2月3日(水)まで	同 左
4 試 験 期 日 ・ 時 間	平成22年2月25日(木) 10:00~12:00	_____
5 試 験 場	帯広畜産大学	_____
6 合 格 発 表 日	平成22年3月6日(土)(予定)	平成22年3月21日(日)(予定)
7 入 学 手 続 期 間	合格発表日から 平成22年3月15日(月)まで	合格発表日から 平成22年3月27日(土)まで
8 追 加 合 格 の 通 知 期 間	平成22年3月28日(日)から 平成22年3月31日(水)まで	同 左

入学資格審査について

(1) 入学資格審査

上記の「1 出願資格」の③の力において本学に入学を志願する者は、各種の学校等での学習歴及び社会での実務経験等について、以下に基づき個別の入学資格審査を行いますので、出願の前にあらかじめ本学に連絡してください。

- ① 日本国内において、高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は卒業見込みの者は、申請者の当該学校の教育内容等が、高等学校学習指導要領及び専修学校高等課程が大学入学資格の指定を受ける際の要件に準じているかを精査し、高等学校卒業と同等以上の学力を有しているかを審査します。
- ② ①以外の者で、各種の学校等における学習歴、大学の科目等履修生としての単位の取得などの個人の学習歴、社会における実務経験及び取得した資格等を有している者は、学習歴及び社会での実績等について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

(2) 申請期限

(第1次)平成21年9月24日(木)まで

(第2次)平成22年1月18日(月)から平成22年1月20日(水)まで

(3) 連絡先

帯広畜産大学教育研究協力部入試課入学試験係

(住所、電話番号については、6ページ参照)

4. 大学へ直接請求する方法

(1) 学生募集要項の請求について

ア 一般入試要項の郵送を希望する場合は、郵便番号・住所・氏名を明記し、390円分の切手（速達の場合は760円分の切手）をはった返信用封筒（角型2号）を同封の上、大学あての封筒の表に「募集要項請求」と朱書きして請求してください。

イ 特別入試（推薦入試Ⅰ，帰国生特別入試，社会人特別入試）及び私費外国人留学生特別入試の要項を希望する場合は、郵便番号・住所・氏名を明記し、390円分の切手（速達の場合は760円分の切手）をはった返信用封筒（角型2号）を同封の上、大学あての封筒の表に希望する募集要項名を朱書きして請求してください。

(2) 入学者選抜に関して不明な点があれば、電話で問い合わせるか、郵便番号・住所・氏名を明記した返信用封筒（所要額の切手をはったもの）を同封の上、封書で問い合わせてください。

請求・問い合わせ先

〒080-8555

北海道帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学教育研究協力部入試課入学試験係

☎ 0155-49-5321（入学試験係直通）

（月～金 8:30～17:15）

本学には、別科（草地畜産専修）が併設されています。
別科は、修業年限2年で募集人員は30人（推薦入試17人を含む。）です。
希望者は、別途に「**別科（草地畜産専修）入学者選抜要項**」を請求してください。
請求方法は、郵便番号・住所・氏名を明記し、120円分の切手（速達の場合は390円分の切手）をはった返信用封筒（角型2号）を同封の上、大学あての封筒の表に「別科入学者選抜要項のみ請求」と朱書きして請求してください。

8 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人帯広畜産大学保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願等で得られた個人情報の利用については、各学生募集要項に記載しますので、確認してください。

9 試験成績及び調査書の開示

本学では、本人からの請求に基づき、平成22年度入学者選抜（一般入試，推薦入試Ⅰ）に係る試験成績及び調査書について、次により開示します。

なお、大学入試センター試験の成績は、大学入試センターで開示することになるので、開示を希望する者は、同センターが発行する「受験案内」を参照してください。

開示方法	窓口閲覧及び郵便による請求に基づき書面で回答します。
開示内容	<p>① 試験成績 大学入試センター試験の合計点，個別学力検査等の成績，総得点及び順位</p> <p>② 調査書 成績評価部分</p>
請求権者	受験生本人のみ
本人の確認	本学の受験票
請求方法	<p>① 窓口閲覧の場合 本学の窓口において，本学の受験票を提示してください。</p> <p>② 郵便による場合 郵便番号・住所・氏名を明記し，500円分の切手（書留料を含む）をはった返信用封筒（定形：24cm×12cm）及び本学の受験票を同封の上，大学あて封筒の表に，朱書きで「成績請求」，「成績・調査書請求」，「調査書請求」のいずれかを明記してください。 また，前期日程，後期日程，推薦入試分を同時に請求することもできます。この場合は，それぞれの試験の本学の受験票を同封してください。</p>
請求期間	平成22年5月1日から7月31日までの3か月間（ただし，窓口閲覧は，土・日曜日・祝日は除く。）
請求先	〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地 帯広畜産大学教育研究協力部入試課入学試験係

【別表1】

平成22年度帯広畜産大学入学者選抜の実施教科・科目等について

学部・課程等名 及び入学定員等		学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等									
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合 問題	配点 合計	
畜産学部 250人 前期140 後期 46 推薦 64	獣医学課程 40人 前期 25 後期 11 推薦 4 畜産科学課程 210人 前期115 後期 35 推薦 60	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 理総A, 理総B, 物, 化, 生, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	総合問題 (「数Ⅱ・数B・数C」, 「物Ⅰ・物Ⅱ」, 「化Ⅰ・化Ⅱ」, 「生Ⅰ・生Ⅱ」及び 「英Ⅰ・英Ⅱ」の5科目から、それぞ れ2題出題し、合計10題の中から5 題選択解答させる。)	センター試験	100	* 100	* 100	100	200	100		600	
							個別学力検査								300	300
							計	100	* 100	* 100	100	200	100	300	900	
		後期		[5教科7科目]	個別学力検査は課さない。	センター試験	200	* 100	* 100	200	200	200	200		900	
						個別学力検査										
						計	200	* 100	* 100	200	200	200		900		

注意事項

【大学入試センター試験成績の過年度利用】

本学の入学者選抜においては、過年度大学入試センター試験成績は利用しない。

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

「地理歴史」及び「公民」のうち、2科目を受験した場合は、得点の高い科目を採用する。

「理科」のうち、3科目を受験した場合は、得点の高い順に2科目を採用する。

「工業数理基礎」、「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限る。

【個別学力検査等】欄

総合問題の「」は、記載している科目を合わせて1科目として出題する。なお、数学Bは、「数列」、「ベクトル」、数学Cは、「行列とその応用」、「確率分布」を出題範囲とする。また、物理Ⅱの「物質と原子」、「原子と原子核」からは出題しない。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

配点に*印を付してある教科は選択教科を表す。

大学入試センター試験の英語の得点は、筆記試験（200点）及びリスニングテスト（50点）の合計得点が250点になるので、他の外国語科目の得点に合わせるため、200点に圧縮して利用する。

【別表 2】

平成 22 年度 特別 入 試 (推薦入試 I)

実施学部・課程名	畜産学部 獣医学課程
募集人員	4人
出願要件	<p>次の各号のすべてに該当し、人物、学力ともに優れ、高等学校長若しくは中等教育学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年3月卒業見込みの者（平成21年4月1日以降学年の途中において卒業した者を含む。）又は、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設の当該課程を平成21年4月から平成22年3月までに修了した者及び修了見込みの者</p> <p>(2) 獣医学課程に対し、明確な志向と強い興味及び熱意を持っている者</p> <p>(3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
選抜方法等	大学入試センター試験を免除し、出願書類（推薦書、調査書、志望理由書）、本学が実施する小論文及び面接の成績を総合して行う。
出願期間	平成21年11月2日(月)～平成21年11月9日(月)
選抜期日	平成21年12月5日(土) 志願者が多数の場合は、面接が12月6日(日)にわたることがある（詳細は、受験票送付の際に通知する。）。
合格発表日	平成21年12月17日(木)
その他	<p>(1) 試験場：帯広畜産大学</p> <p>(2) 入学手続期間は、合格発表日から平成21年12月24日(木)までとする。</p>

【別表 3】

平成 22 年度 特別入試 (推薦入試 I)

実施学部・課程名	畜産学部 畜産科学課程
募集人員	60人 (A推薦 20人, B推薦 40人)
出願要件	<p>A 推薦 次の各号のすべてに該当し、人物、学力ともに優れ、高等学校長若しくは中等教育学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校の次に定めるいずれかの学科を平成22年3月卒業見込みの者 (平成21年4月1日以降学年の途中において卒業した者を含む。) 又は、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設の当該課程の次に定めるいずれかの学科を平成21年4月から平成22年3月までに修了した者及び修了見込みの者 ア 農業に関する学科 イ 総合学科 (農業に関する専門科目を20単位以上修得している場合に限る。) 注: 農業に関する専門科目には、次の科目を含む ① 原則履修科目 ② 農業教科以外の教科の科目のうち、農業と密接な関連を有する科目</p> <p>(2) 数学, 理科, 英語の3教科の評定平均値がいずれも4.3以上で調査書の全体の評定平均値が3.8以上の者 (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>B 推薦 次の各号のすべてに該当し、人物、学力ともに優れ、高等学校長若しくは中等教育学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成22年3月卒業見込みの者 (平成21年4月1日以降学年の途中において卒業した者を含む。) 又は、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定若しくは指定した在外教育施設の当該課程を平成21年4月から平成22年3月までに修了した者及び修了見込みの者 (2) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者 (3) 高等学校若しくは中等教育学校等で、次のア, イそれぞれにおける科目を履修した者 ア 理科総合 (A又はB), 物理 I, 化学 I, 生物 I 及び地学 I の5科目のうちから2科目以上 イ 物理 II, 化学 II, 生物 II 及び地学 II のうちから1科目以上 注: 理数科にあつては、理数物理, 理数化学, 理数生物及び理数地学のうちから2科目をそれぞれ6単位以上履修した者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
選抜方法等	大学入試センター試験を免除し、出願書類 (推薦書, 調査書, 志望理由書), 本学が実施する小論文及び面接の成績を総合して行う。
出願期間	平成21年11月2日(月) ~ 平成21年11月9日(月)
選抜期日	平成21年12月5日(土) 志願者が多数の場合は、面接が12月6日(日)にわたることがある (詳細は、受験票送付の際に通知する。)
合格発表日	平成21年12月17日(木)
その他	(1) 試験場: 帯広畜産大学 (2) 入学手続期間は、合格発表日から平成21年12月24日(木)までとする。

【別表4】

平成22年度特別入試（帰国生特別入試）

実施学部・課程名	畜産学部 <ul style="list-style-type: none"> ├── 獣医学課程 └── 畜産科学課程
募集人員	各課程とも若干人
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を平成20年4月1日から平成22年3月31日までに卒業（修了）及び卒業（修了）見込みの者で、外国において、最終学年を含め、2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者</p> <p>ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない</p> <p>(2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成20年又は平成21年に授与された者で、平成22年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(3) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州の大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成20年又は平成21年に授与された者で、平成22年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(4) 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成20年又は平成21年に授与された者で、平成22年3月31日までに18歳に達するもの</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験を免除し、出願書類の内容、本学が実施する小論文及び面接の成績を総合して行う。</p>
出願期間	平成21年11月2日(月)～平成21年11月9日(月)
選抜期日	平成21年12月5日(土)
合格発表日	平成21年12月17日(木)
その他	<p>(1) 試験場：帯広畜産大学</p> <p>(2) 入学手続期間は、合格発表日から平成21年12月24日(木)までとする。</p>

【別表5】

平成22年度特別入試（社会人特別入試）

実施学部・課程名	畜産学部 畜産科学課程
募集人員	若干人
出願要件	平成22年3月31日までに23歳に達し、社会人としての経験を5年以上有する者で、次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 (3) 学校教育法施行規則第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
選抜方法等	大学入試センター試験を免除し、調査書及び志願理由書の内容、本学が実施する英語（基礎問題）、小論文及び面接の成績を総合して行う。
出願期間	平成21年11月2日(月)～平成21年11月9日(月)
選抜期日	平成21年12月5日(土)
合格発表日	平成21年12月17日(木)
その他	(1) 試験場：帯広畜産大学 (2) 入学手続期間は、合格発表日から平成21年12月24日(木)までとする。

【別表6】

平成22年度私費外国人留学生特別入試

実施学部・課程名	畜産学部 ———— 獣医学課程 畜産科学課程
募集人員	各課程とも若干人
出願要件	<p>次の各号のすべてに該当する者</p> <p>(1) 日本の国籍を有しない者</p> <p>(2) 次のいずれかに該当する者</p> <p>ア 外国において、12年の学校教育の課程を修了した者及び平成22年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格証書を有する者で、平成22年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>ウ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成22年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>エ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を授与された者で、平成22年3月31日までに18歳に達するもの</p> <p>(3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する平成21年度6月実施分又は11月実施分のいずれかの「日本留学試験」の理系の3教科（日本語、理科は物理・化学・生物から2科目自由選択、数学はコース2）を受験した者（注：受験時の出題言語は、日本語または英語のどちらでも可。）</p>
選抜方法等	大学入試センター試験を免除し、日本留学試験の成績、本学が実施する面接の成績を総合して行う。
出願期間	平成22年1月25日(月)～平成22年2月3日(水)
選抜期日	平成22年2月22日(月)
合格発表日	平成22年3月6日(土)
その他	<p>(1) 試験場：帯広畜産大学</p> <p>(2) 入学手続期間は、合格発表日から平成22年3月19日(金)までとする。</p>